

活動日	時間	天候	記録者
2017年10月12日(木)	9:30~12:00	(晴)	(菅田)
2017年10月25日(水)	9:30~12:00	(晴)	

参加者氏名 (10名+8名)	(10月12日) 松本治美 山田喜義、米倉進、水島康夫、菅田忠志、丸井宣夫 塩ノ谷年子、片岡千鶴 清水英暢 橋野美子
	(10月25日) 清水英暢、菅田忠志、水島康夫、丸井宣夫、俵貴志子、塩ノ谷年子 田路義弘 南木久枝

今回実施した 作業内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 倉庫前に作っているカブトムシ産卵場所の堆肥にイノシシ除け金網の囲い設置</li> <li>2. 花実の森内カブトムシ生育観察小屋建設作業の継続・・・小屋内産卵木枠の完成</li> <li>3. 倉庫前小枝のチップ掛けと倉庫周辺の清掃整理</li> </ol>
----------------	---

写真説明

(10月12日)



5月に作ったカブトムシ産卵場所用堆肥の盛り土。



今回盛り土表面に荒らされた痕跡が・・・掘りだされて死んだと思われる幼虫の個体が数匹見つかったことから、どうやらイノシシ被害と考えられる。



被害が拡大しないうちにと大急ぎで金網枠を設置。周辺に残っていた堆肥や小枝を枠内に追加し、今冬の冬ごもりに備える。



(10月25日)



カブトムシ観察小屋の建設作業もあと少し。内部の産卵・生育木枠の組立と設置。



この木枠内に子どもたちと一緒に腐葉土や小枝チップを運んでもらい、来年夏の産卵に備える。



倉庫周辺の清掃整理作業も。



倉庫周辺の清掃整理作業に合わせて、周辺に集積していた小枝のチップ掛け作業も実施。3袋のチップに仕上がった。来る11月26日に実施する今年3回目の観察会時に、子どもたちに他の集積落ち葉と一緒に観察小屋まで運んでもらう。